

目 次

I	研究の意図	45
II	研究の実際	45
1	情報教育の現状についての実態調査（状況／ニーズの分析）	45
(1)	問題の所在	45
(2)	予備調査	46
(3)	実態調査の方法	47
(4)	学校調査の結果	47
(5)	個人調査の結果	52
(6)	結果の考察	55
2	新学習指導要領への取組	57
(1)	新学習指導要領の内容	57
(2)	情報教育の目標	58
(3)	教育の情報化	59
3	教育研修所の支援	60
(1)	研修講座の改善	60
(2)	「教育の情報化」サポートCD-ROMの作成	60
(3)	教育コンテンツ開発プロジェクト	61
III	実践研究	62
	＜教員研修ブロック＞	
1	これからの教員研修のあり方	62
2	情報教育に関わる職員研修	
	～本校におけるこれまでの実践を振り返りながら～	66
3	コンピュータリテラシーと職員研修	
	～リテラシーを把握した上でのコンピュータ研修のあり方～	70
	＜教育コンテンツ開発ブロック＞	
4	HTMLを利用した教育コンテンツの開発と利用	
	～ブロードバンド時代に適したマルチメディア教材を求めて～	74
5	障害児のためのソフト制作	
	～コミュニケーション編と画像・音声加工編～	78
	＜授業実践ブロック＞	
6	ふるさとの歴史を調べて、みんなに伝えよう	82
7	韓国ふれ合い隊（総合的な学習の時間）～主体的に情報を活用して～	86
8	生徒とともに作り上げる「卒業CD」	90
IV	まとめと今後の課題	94
1	これからの教員研修の在り方	94
(1)	求められる教員研修の内容	94
(2)	校内研修体制	94
2	管理体制の在り方	94
3	Web上での教員研修システム	94
4	教育コンテンツの収集と配信システム	95
(1)	収集方法の工夫	95
(2)	教育用ポータルサイトの構築	95
(3)	「スクールネットワーク21 (ysn21)」事業の活用	96
2	今後の取組	96
	参考資料「学校調査質問紙／個人調査質問紙」	99
	参考資料「山口県における情報教育の現状」	101
	引用文献・参考文献	105
	調査研究協力員・担当者	106